

地域レジリエント社会研究 コンソーシアム設立記念 公開イベント

2025年 **7月31日** 木 15:00~17:30

参加費
無料

お申し込みは
こちらから



会場：埼玉大学 総合研究棟1号館1階 シアター教室ほか

対象：地域レジリエント社会研究コンソーシアムに関心を有する企業・団体、個人

※この催しは、設立総会(関係者限定・非公開)後に行う一般公開イベント(説明会・記念講演会)です。

※本イベントにおいて、入会方法をご案内し、受付を開始いたします。ご興味のある方は是非ご参加ください。

15:00~15:30	受付 ポスター展示(コンソーシアム活動内容ほか)【シアター教室正面ホール】
15:30~17:30	開会挨拶 埼玉大学社会変革研究センター長 石井 昭彦
	コンソーシアム紹介 埼玉大学社会変革研究センターレジリエント社会研究部門長 齊藤 正人
	ワーキンググループ(WG)の活動紹介
	「インフラDX 実践WG」 埼玉大学社会変革研究センターレジリエント社会研究部門 准教授 党 紀
	「地域防災減災コミュニケーションWG」... 埼玉大学社会変革研究センターレジリエント社会研究部門 准教授 瀬山 紀子
	「地理情報活用WG」 埼玉大学社会変革研究センターレジリエント社会研究部門 准教授 堤田 成政
	講演
	「八潮市道路陥没事故を踏まえた地域レジリエントの構築について」 埼玉県下水道事業管理者 北田 健夫
	「埼玉県の未来を創る県土づくり ~日本一暮らしやすい埼玉を目指して~」... 埼玉県県土整備部副部長 飯塚 雅彦

地域レジリエント社会研究コンソーシアムについて



近年、自然災害の激甚化や多様化に伴い、地域社会における防災・減災・縮災への対応力の強化は喫緊の課題となっています。また、少子高齢化や多様化する地域ニーズに対応したレジリエントな社会の構築には、従来の枠組みを超えた連携・協働の仕組みが必要とされています。こうした背景のもと、大学、行政機関、民間企業等が互いの知見や技術を持ち寄り、地域の課題解決に向けて連携を図るためのプラットフォームとして、「地域レジリエント社会研究コンソーシアム」を設立いたします。

本コンソーシアムは、防災に関して地域が抱える多様な課題に対し、研究開発の拠点である大学、地域の実情を熟知する自治体、実践的な技術とノウハウを持つ企業など、多様な関係者がそれぞれの立場から相互に交流・協力し、実効性の高い取り組みを展開することを目的としています。具体的には、防災計画の策定・改善、災害対応体制の強化、インフラの維持管理や保全、企業の事業継続計画の推進、災害時における多様性への配慮といった、幅広いテーマについて情報を共有し、必要に応じて共同研究や社会実装につなげていきます。また、埼玉県や県内自治体、地元企業などから寄せられるニーズを受け止め、それに応じた取り組みを検討することも、コンソーシアムの重要な役割です。

さらに、コンソーシアムを通じた活動により、最新技術や知見を地域に還元することで、自治体や企業、地域住民を含めた地域全体の防災力向上を図り、災害発生前の備えから、発災時の迅速な応急対応、被災後の復旧・復興体制の構築までを支援することが可能となります。こうした連携を通じて、地域に根差したレジリエント社会の実現を目指します。本コンソーシアムは、会員間の連携を深め、研究成果の社会実装や政策提言を行いながら、地域社会の安全・安心の確保と持続可能な発展に寄与してまいります。



お問い合わせ

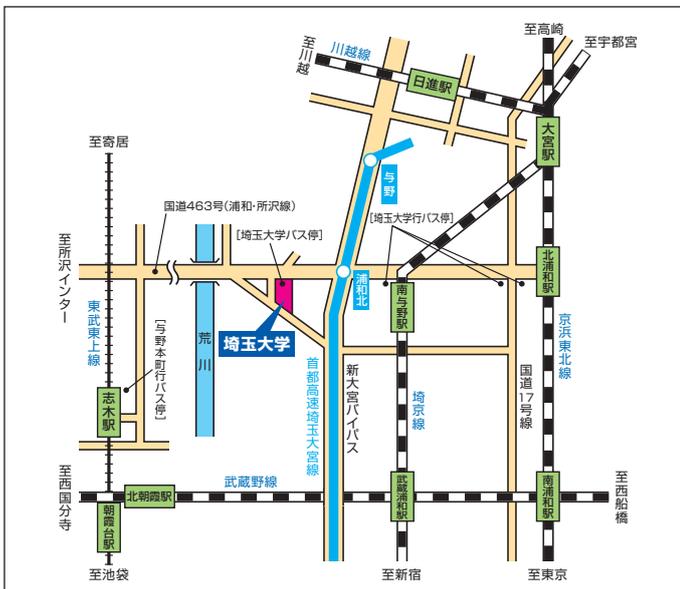
地域レジリエント社会研究コンソーシアム事務局 E-mail: secretary-consortium@gr.saitama-u.ac.jp

所在地 〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学研究機構社会変革研究センター・レジリエント社会研究部門

埼玉大学への交通案内

- 東京駅 → JR京浜東北線(快速35分)北浦和駅西口
→ バス(埼玉大学行き 約15分・3.5km)
- 新宿駅 → JR埼京線(34分)南与野駅
→ バス(埼玉大学行き 約10分・2.2km)

※交通事情により到着時間に遅れが生じる場合があります。ご了承ください。



キャンパスマップ

